



学力向上アンケート結果について
校長 新保 喜和

学力向上アンケート実施しましたので、
5, 7 月の結果とともにお知らせします。

【学習時間について】

1 時間以上学習している生徒の割合は、1・2 年生では 5 月と大きく変わりませんが、3 年生では増加しています。特に「3 時間以上」と答えた生徒は 12.8%から 30.3%へ約 2.4 倍になっており、進路への意識が高く、学習に着実に取り組んでいると思われます。

一方、1・2 年生は「1 時間未満」が 4 割強で、1 年生の約 5 人に 1 人(21.6%)、2 年生の約 4 人に 1 人(26.1%)が「30 分未満」、または「全くしない」と答えており、危機的な状況です。

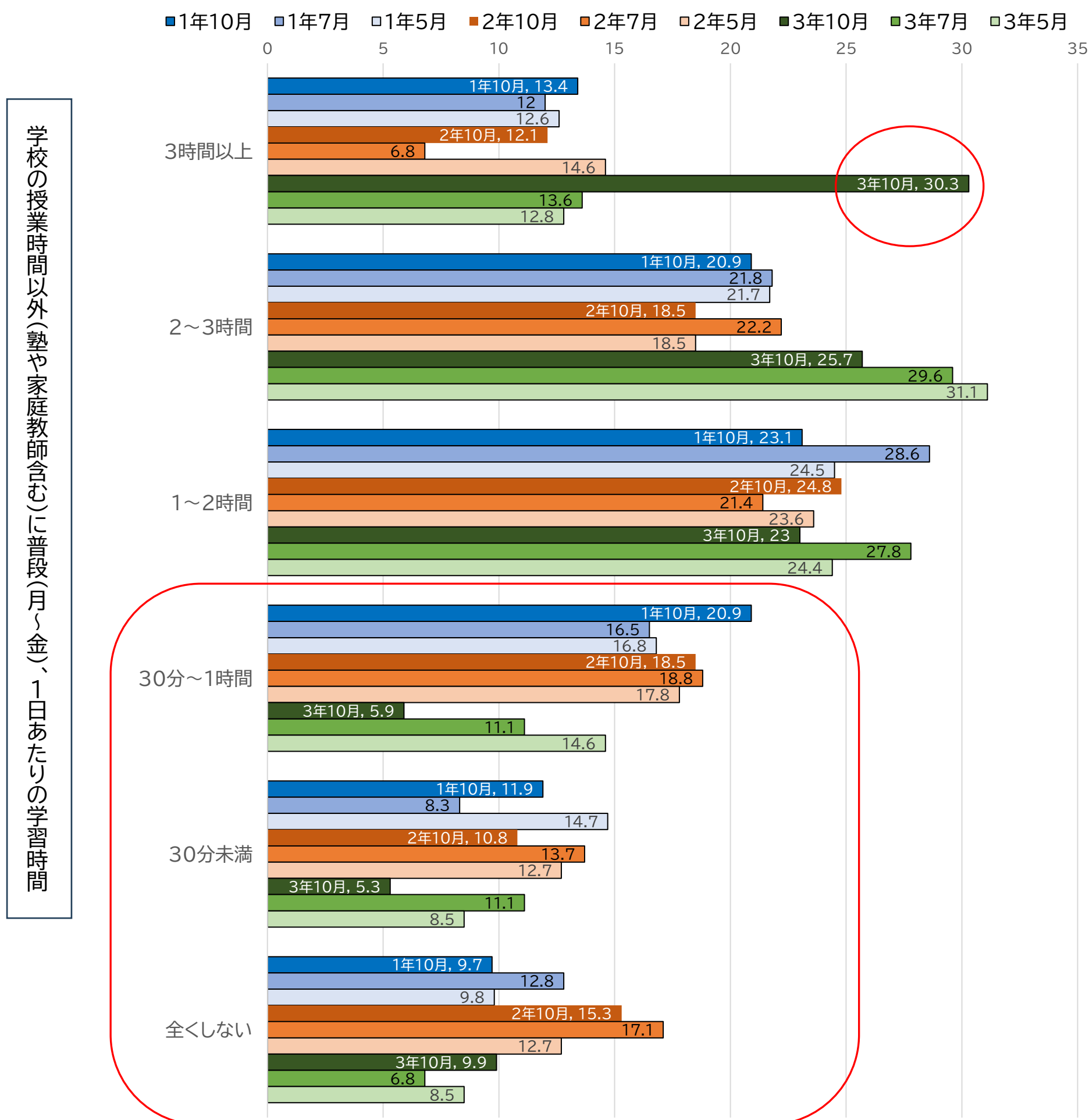
【学習活動について】

「ペアやグループで話し合う活動」と「タブレットを有効活用している」「授業の最後に振り返る活動」は、どの学年でもしっかり定着しています。

「自分で学び方を工夫しながら学習に取り組む」と「自分に合った方法や学び方を自分で選ぶ場面」については、他の項目と比べると課題です。1 年生は、「授業はわかりやすい」が 7 月 88.8%から 10 月 76.8%へ低下しており、2 学期の学習内容の難しさが影響していると考えられます。

【生徒のみなさんへ】

前回は伝えましたが、まずは「毎日 1 時間」、決まった時間に机に向かうことから始めましょう。長くやることより、毎日続けることが大切です。続けるコツは「3 週間」を一つの目安にすることです。習慣は、だいたい 3 週間～2 か月で身につくといわれます。

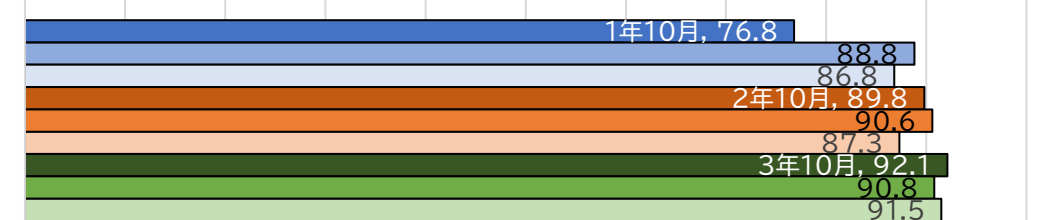


■1年10月 ■1年7月 □1年5月 ■2年10月 ■2年7月 □2年5月 ■3年10月 ■3年7月 □3年5月

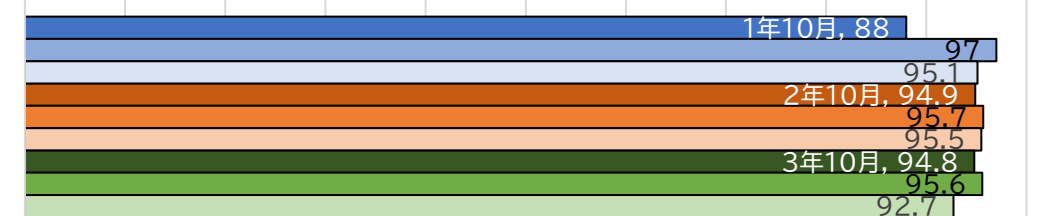
学力向上アンケート結果(10・7・5月)

0 10 20 30 40 50 60 70 80 90 100

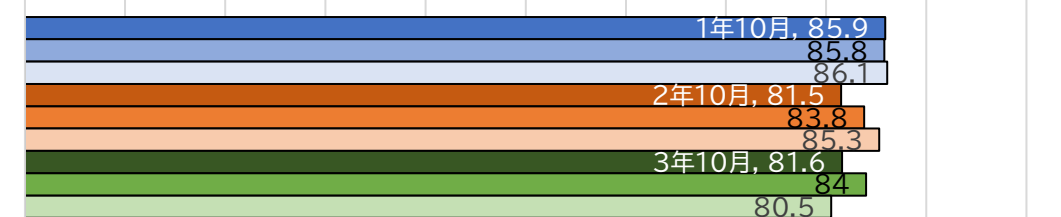
授業はわかりやすい。(全教科をまとめて考えてください)



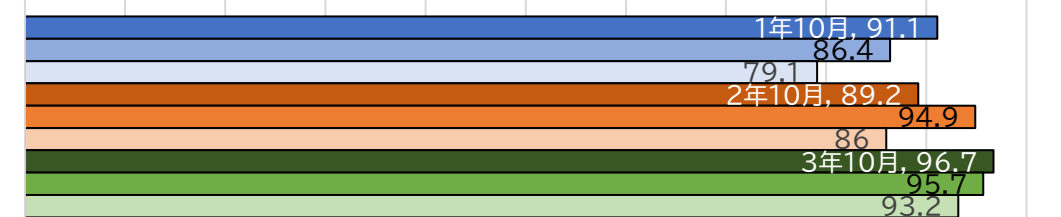
授業の中で、学習目標(ねらい・めあて)が示されている。



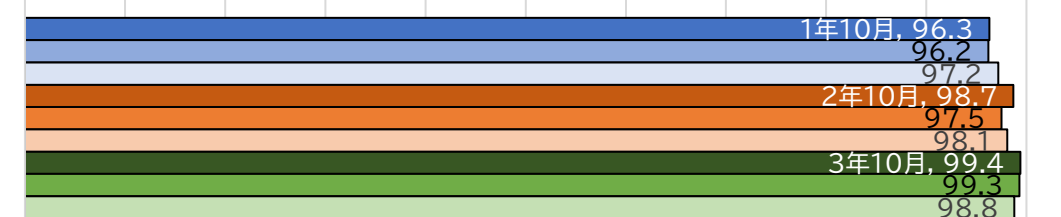
△ 授業では、自分にあった方法や学び方を自分で選ぶ場面がある。



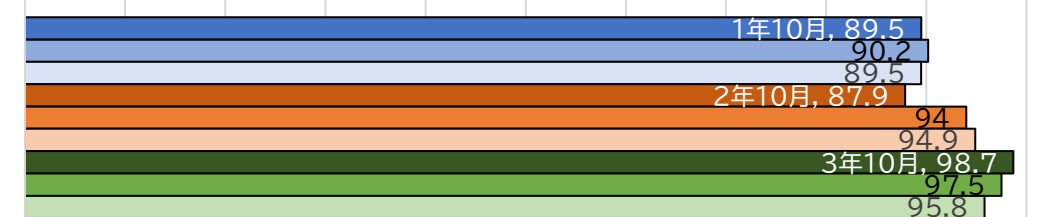
○ 授業の中で興味があることやわからないことがあった時、自分の判断でタブレットを有効活用している。



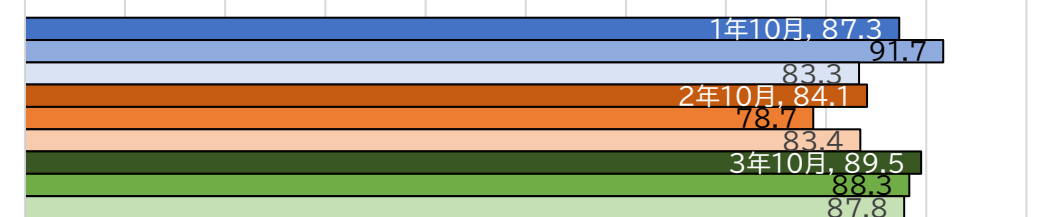
○ 授業中、ペアやグループで話し合う活動を行っている。



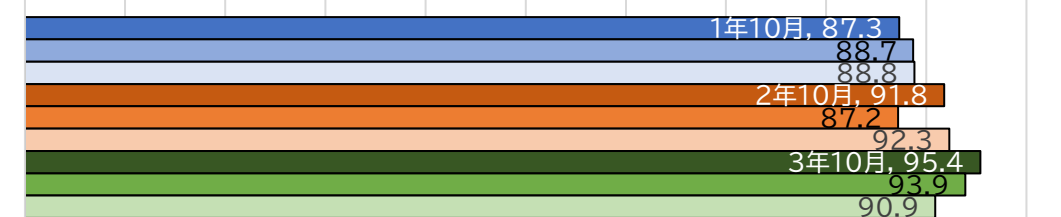
授業では、自分の考えを発表する機会が与えられてる。



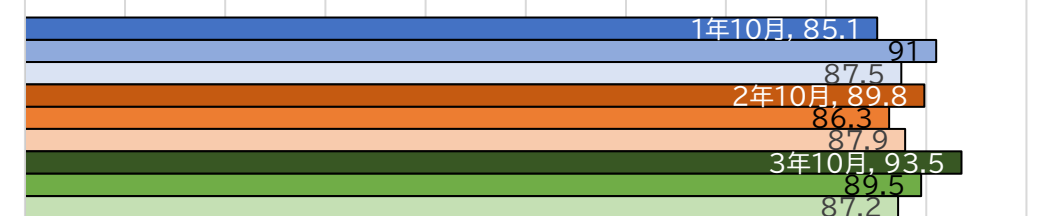
自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫している。



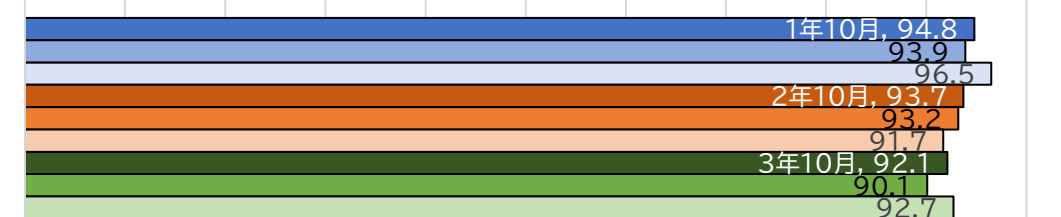
授業を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている。



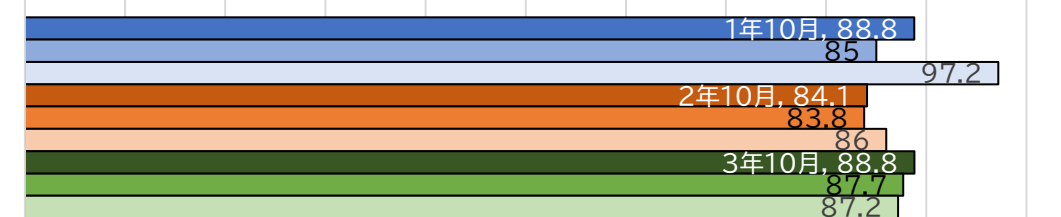
課題や問題を解決するために、様々な方法を見つけ、実行することができる。



○ 授業の最後に、学習活動を振り返る活動を行っている。



家庭での学習(宿題など)は、学校の授業とつながっていると思う。



△ 授業をきっかけに、もっと知りたい、やってみたいなどと思い、自分で学び方を工夫しながら学習に取り組むことができた。

